

第1回議会報告会実施結果報告書

1 開催日時・開催場所・参加者数

開催区	開催日時	開催場所	参加者数
八幡西区	平成23年11月15日(火) 18:30~20:30	八幡西区生涯学習センター 折尾分館	約80名
小倉南区	平成23年11月20日(日) 14:00~16:00	富士見ホール	約80名
小倉北区	平成23年11月20日(日) 18:30~20:30	生涯学習総合センター	約40名

2 出席議員

平成22年度決算特別委員会役職者

委員長	戸町 武弘	副委員長	岡本 義之
第1分科会 主査	原田 里美	副主査	山本 眞智子
第2分科会 主査	森本 由美	副主査	柳井 誠
第3分科会 主査	日野 雄二	副主査	奥永 浩二

3 実施内容

司会：岡本 義之

- (1) 平成22年度決算概要 (報告者：戸町 武弘)
- (2) 第1分科会審議報告 (報告者：原田 里美、山本 眞智子)
- (3) 第2分科会審議報告 (報告者：森本 由美、柳井 誠)
- (4) 第3分科会審議報告 (報告者：日野 雄二、奥永 浩二)
- (5) 質疑応答

4 主な意見・要望等

(1) 八幡西会場

決算の数値が少ないなど、報告内容が大まかである。

議会基本条例には請願や市民の定義を盛り込んでほしい。

廃棄物の問題について

- ・ 千葉県流山市から戸畑区の企業が受け入れた廃棄物の処理状況について議会で追及してほしい。

- ・被災地のがれきの受入れ要請があった場合、市は検討すると聞いているが、議会としてどう考えているか。
- ・受け入れた場合で、健康被害が出たときの予算について、議会として追及してほしい。

緑を増やすための法律をつくることはできるか。

どの議員がどのような質問をしたのか市議会だよりでわかるようにしてほしい。

市の施設の使用申し込みをする際に生年月日を記載することについて、議会は了承したのか。

(2) 小倉南会場

新球技場の建設はむだである。本城陸上競技場を使えばよい。

新球技場について

- ・大型公共事業については、住民投票で是非を問うことにしてはどうか。
- ・新球技場の年間稼働計画はあるのか。
- ・北九州市民球場の採算との比較をしてほしい。
- ・ギラヴァンツ北九州の経営見通しについて議会は調査をしているか。
- ・新球技場の経済波及効果について、議会はどのようにチェックしているのか。

市民が議会評価をするシステムをつくってもらいたい。

新球技場が赤字経営になったときは、建設に賛成した議員は報酬を返上するぐらいの気持ちで取り組んでほしい。

三権分立の考え方は、北九州市で成立しているのか。

情報公開条例について

- ・情報公開審査会の会長は市の顧問弁護士だが、市の情報公開のあり方について、議員はどのようにチェックしているのか。
- ・市議会に対して真実真正な記録が開示されているのか疑問である。
- ・教育委員会が開示した文書には疑わしいものがあるので、議員はチェックしてほしい。
- ・現実に疑わしい開示文書がある。市民サイドで仕事をしてほしい。

小倉南区での報告会なのに、小倉南区の今後についての意見が全くない。

- ・5年先、10年先の小倉南区の見通しについて聞きたい。
- ・市街化調整区域内の農地ということで農業の振興が妨げられていることについて見解を聞きたい。

(3) 小倉北会場

新球技場の建設について疑問を感じる。A I M、メディアドーム、コムシティなどの失敗事業を続けたくない。もっと深く検討してほしい。

本城陸上競技場は、階段も狭く収容人数一杯になれば危険である。また、交通の便も悪く集客にはつながらないなど課題がある。青少年の健全育成にもつながるので新球技場は、しっかり精査した上で、できるだけ早く建設してほしい。市の借金が1兆3,582億円あり、これが減っていく経過が見えない中で、新球技場を建設することに反対する。もっとほかに金のお使い方があっていいのではないか。本城陸上競技場を改築すればよいと思う。

議会報告会はよい取り組みだが、配布した資料の範囲内で説明してもらおうとわかりやすかったのではないかなと思う。

廃棄物の問題について

- ・ 戸畑区の産業廃棄物処理業者が千葉県流山市の高濃度のセシウムに汚染された飛灰を受け入れている。健康被害が発生しているが、議会はどのくらい理解しているか。
- ・ 低濃度の釜石市などのがれきを受け入れて焼却した場合も、健康被害が懸念される。健康被害のことを勉強してほしい。放射能の国の基準は高すぎるので、北九州市は被災地のがれきを受け入れないでほしい。

公共事業は必要だが、新球技場は北九州市民にとって本当に必要なのかという気がする。他方、スマートコミュニティ構想はよい事業だと思う。これからの北九州市を考えると、このような新技術・新エネルギーに公共投資をするべきではないか。議員には、こういう予算を積極的につけてほしい。

5 報告会配布資料

別紙1参照

6 アンケート結果

別紙2参照

7 質問への回答

事実関係の説明を求められたものについては、調査の上、ホームページにて後日回答します。